

樂美術館事業計画要旨

平成23年度

期間 2011年4月1日（金）～ 2012年3月31日（土）

事業計画要旨

この法人は、京都発祥の陶芸である樂焼陶芸作品を中心に、その他の日本陶芸作品及び古美術品、歴史的資料、古窯の公開活用、ならびに保存・修復を行い、新資料の収集充実をはかると共に、樂焼をはじめとする日本陶芸・茶道工芸美術等の調査研究を広く行い、もって文化の振興・普及・教育に寄与することを目的とする。上記設立趣旨に添い下記の公益事業を推進する。

平成23年度事業計画概要

1 作品・資料の公開活用、保存・修復、作品資料の収集 事業

1) 作品資料公開活用事業

1) 当館開催展

春期 特別展 樂美術館コレクション 樂歴代とその周縁

夏期 親子で見る展覧会 シリーズ樂ってなんだろう展

秋期 特別展 樂と永樂そして仁清

新春 京の粹 樂家初春のよそおい

2) 手に触れる美術館事業（見るだけでなく実際に手に触れて作品を鑑賞する）

特別鑑賞茶会

手にふれる樂茶碗鑑賞会

親子でお茶一服

5月5日実施 2012年3月予定。

親子で見る展覧会 解説とワークショップ 8月14日実施

3) 館外協力事業

中日新聞社主催 「茶碗今を生きる」展に展示企画・作品出品協力をする

4) インターネット上での作品資料公開活用事業の充実

2) 保存修復事業

1) 特別修復事業 長谷川等伯作 松林架橋図襖4面修復（今年度完成予定）

2) その他の館蔵作品の保管修理を行う。

3) 作品資料収集

1) 作品購入 購入作品未定

2 樂焼、その他日本陶芸、茶道工芸美術の調査研究・資料図書刊行・閲覧事業

1) インターネット上での樂焼の解説、歴史概説の掲載閲覧を充実させる。

2) 樂焼の概説、作品紹介図書を発行する。

3) 低火度鉛釉の調査研究を行う。

3 学校・社会教育への協力を行い、文化・教育振興・普及事業

1) 夏期展 親子で見る展覧会として 「シリーズ 樂ってなんだろう展」を開催する。

2) 親子で見る展覧会 解説とワークショップを開催する。

3) 親子でお茶体験、樂茶碗に手に触れて鑑賞する「親子でお茶一服」を開催する。

4) 生涯学習事業に積極的に協力する。

4 その他、この法人の目的を達成する為に必要な事業

1) 広報活動を充実させる。

2) 免震設備を充実させる。

第一展示室の免震台の増設にともない、新規免震台の天板部分を作成する。

館展示事業

展示事業1 樂美術館コレクション 樂歴代とその周縁 平成23年3月19日(土)～7月3日(日)

サブタイトル 長次郎・光悦・道入・樂歴代の代表作が一堂に！

樂歴代の代表作に加え、田中宗慶、本阿弥光悦など、樂歴代周縁作者の代表作を含め一堂に展観し樂焼の歴史を概観、歴代の作風を時代ごとに展示する、樂焼の本質に迫る展覧会。

展示事業2 親子で見る展覧会 シリーズ樂ってなんだろう 平成23年7月9日(土)～8月28日(日)

サブタイトル 樂焼のルーツは、なんと！ 最もカラフルな中国の焼き物

茶の湯茶碗として400年前に始まった「樂焼」。そのルーツをたづねてみると、なんと、緑、黄、茶色、などなど最もカラフルな焼き物、中国福建省の明時代河南三彩にたどり着く。子供にも理解しやすい楽しい展示解説、作品資料に手に触れて鑑賞する展示を工夫する。

展示事業3 秋期特別展 樂と永樂そして仁清 平成23年9月4日(日)～12月23日(金・祝)

サブタイトル 京の両家 「侘と雅」の系譜

京都で生まれた茶の湯、その中でも樂茶碗の樂家と、色絵の京焼永樂家は侘と雅として対照的な世界を現しています。それらをバランスよく調和させる中で、時代の茶の湯は様々な表現を広げてきました。本展は樂家、永樂家両家に加えて、雅の源流、仁清の作陶を合わせ展観する。

展示事業4 新春展 京の粋 樂家 初春・節句のよそおい 平成24年1月7日(土)～3月4日(日)

サブタイトル

樂家の歴代の中から新春から立春・節分に掛けての華やいだ粋な作風を展観する。

展示事業5 注 新春展終了後は歴代展を行う 平成24年3月10日(土)～

サブタイトル

手に触れる美術館事業

展示ケースごしの展観ではなく、作品、資料を実際に手に触れて鑑賞する「手に触れる美術館構想」を促進してきた。今年度は以下の4事業を行う。

- | | | |
|------------------------|---------------------------------|-----|
| 1. 特別鑑賞茶会 | 5月 6月 7月 9月 10月 12月 2月 3月に1回行う。 | 年8回 |
| 2. 手にふれる樂茶碗鑑賞会 | 毎月第一土曜日に行う。 | |
| 3. 親子でお茶一服 | 5月5日(こどもの日) 2012年3月予定 | 年2回 |
| 4. 親子で見る展覧会 解説とワークショップ | 8月14日 午前・午後2回開催 | 年1回 |